

## INDEX

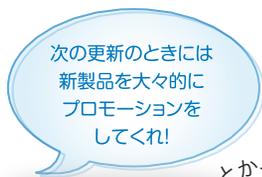
- 1 ■ ウェブマスターを見直そう! : 自分で作る・ホームページ
- 2 ■ 太陽と地域の色 : 色のふしぎ ■ 未開拓の地、インターネット : WEBコラム ■ 編集後記

### 自分で作る・ホームページ

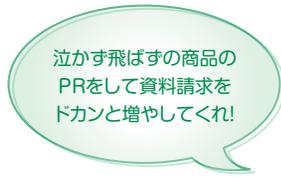
# ウェブマスターを見直そう!

## ●ウェブマスターとは?

企業さん、諸団体さんでウェブサイト運営していればその管理を担っている方がいらっしゃると思います。そんな方を何気なく「ウェブマスター」と称して、ウェブサイトの更新のお願いなどをして運用をされているかと思えます。



とか、



とか、

ウェブマスターは社内や組織の様々な要望を受けて対処するのはもちろんですが、なにより「**実行に対する責任**」を果たすということが求められていると考えます。例えば、企業なら「**収益を上げる責任**」であったり、諸団体なら「**事業の広報に対する責任**」であったりすると思えます。

その考えに基づけば、責任を負っていないウェブマスターはウェブマスターでは無いですから、そのような企業や諸団体においてはウェブマスターは存在しないということになるでしょう。

## ●ウェブマスターのスキル

### 1. 論理的であること

ウェブで成果を挙げたいと考えれば、そのための施策を考えることとなります。そして考える施策は「あーしたい、こーしたい」という感情的なものではなく、「あーしたら、こういう結果になる」「こーしたら、こういう結果になる」という予想を立て第三者を納得できるように例えば数値を有効に使って表現できなければなりません。

### 2. ウェブの知識

論理的に施策を考えるためには、その施策についての知識が求められます。例えば「CMS(コンテンツマネジメントシステム)を導入して更新頻度を月1回から週1回に高めることで、既存の読者の再訪回数を高めてアクセス数を150%に伸ばす。」「月一回、メールマガジンを発行して既存顧客の購買を促進する。既存客1000人に対し、購買率を0.5%と想定する。」など、ウェブならではの手法に対して期待できる効果が明確にできなければなりません。ただし、これらの知識を外部の専門家に求めることは可能です。ウェブのことはどうも苦手、という方は是非外部の協力者を上手に利用してください。

### 3. 調整能力・マネジメント力

企業であれ諸団体であれウェブサイトを使って定期的に発信を行う場合は組織すべての方と調整を行う必要があります、原稿の期限を守らせたり、公開する記事の確認を期限までに取ったりするなど進行におけるマネジメントを行なう必要があります。

## ●ウェブマスターが必要な理由

もしも自社の、あるいは自分の所属する団体のウェブサイトに関与しているウェブマスターが不在ということであれば、一体誰がそれにかかる費用に対する効果を検証するのでしょうか? 次の明確な目標を立てるのでしょうか?

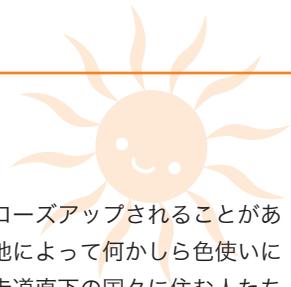
例えば、「今年のウェブサイトは去年と同じ感じでいいよ〜」というトップからのオーダーがあったとします。年間経費を何十万円も掛けて、年間の施策をこの一言で済ませてしまうトップが多いとは思えませんが、極端な例を挙げたいので例えばこんな方がいらっしゃったと仮定させていただきます。では、この時、一体何が達成できれば去年と同じと言えるのでしょうか?

ウェブマスターはそれを論理的に数値的に明確にできる人でなければなりません。その上で、対策と費用を検討し、採用した対策を実行し、結果の検証を行って、来年に繋げる。成果を挙げるウェブサイト運営していくためには責任者となるウェブマスターが必要となります。

そしてウェブに関する一切の責任を負うからこそウェブマスターなのですから、企業であれ諸団体であれ内部の方がウェブマスターの役割を担うことになります。(外部の方は委託された業務を遅滞無く完遂する事以外の責任を負うことはありません。)



# 太陽と地域の色



テレビの特集などで海外の町並みがクローズアップされることがあります。見てみると、どの地域もその土地によって何かしら色使いに違いがあるように見受けられます。特に赤道直下の国々に住む人々となると、どれも派手な色を皆好んでいるようです。

これは、その土地に降り注ぐ太陽の光の量と深く関係があります。

そもそも赤道直下のような日差しの強い地域では、日陰と日向のコントラストに大きな差があります。

光というものは強ければ強いほど白く見えてしまうため、日本で見られるような微妙な色の違いをさせても色の差がなくなってしまい、見分けること自体が困難なのです。

また逆に、ヨーロッパなどでは緯度が高く日差しが柔らかいため、微妙な色の差も見分けられることが出来ます。

伝統的なヨーロッパの町並みはシックで落ち着きがありますよね。



では日本はどうでしょう。

日本の場合、一年を通して太陽の位置が変わります。

これにより、四季折々の配色として成り立つのです。

季節は春。

桜に始まりスミレ、菜の花などの柔らかく明るい色使いが路上を彩るこの季節。改めて楽しんでみてはいかがでしょうか。

参考書籍：配色アイデア見本帳 石田恭嗣 著



## 未開拓の地、インターネット!

先日テレビ番組であるお店を特集していました。靴屋さんのお店には、あまりお客様が入ってこなく、このお店は大丈夫なのかと思いきや、店内では店員さんが靴の梱包に終われ大忙しでした。そのお店はネット販売で靴を売り、その注文で大忙しだそうです。

サングラスを製作している会社では、反射をかなり抑えたサングラスを開発したが、販売の手段が無く困っていたそうです。そのお店もインターネット販売に進出し着実にお客様を増やしているそうです。



なるほど!インターネット販売なので立地条件は全く関係ないんだと、思いました。大事なのは、アイデアなんですね!

現在の日本のインターネット普及率は約58%だそうです。世界ランクでは16位。そんなに?!えっ、それだけ?!と、反応は様々だとは思いますが、ちなみに、1位はオランダの88%でした。

2011年7月24日の地上波放送の完全デジタル移行に向けて、皆様もテレビをデジタル化にされつつあるかと思えます。デジタルテレビにインターネット回線をつなげば、テレビでもインターネットが見られ、普及率はさらにあがるでしょう。

携帯電話のポケット料金もかなり安くなり、いつでもどこでもインターネットができるようになってきました。今では、ファッションショーを見ながらモデルが着てる服を、その場で携帯電話から購入できる時代です。すごいアイデアですね!

まだまだ、未開拓の地インターネット、これからも楽しみです。

レリッシュのスタッフブログほぼ毎日更新中!  
[http://www.rel-ish.co.jp/staff\\_blog/](http://www.rel-ish.co.jp/staff_blog/)

編集・発行：レリッシュ株式会社 **Rel-ish**

〒194-0011 東京都町田市成瀬が丘3-4-3  
カイセ工業事務所2階

**0120-212367**

受付時間：平日AM8:30～PM17:30

<http://www.rel-ish.co.jp/>

《所属団体》

- ・町田商工会議所 - 第八期サービス業部会 幹事
- ・NPO法人ソフトウェア振興会 - 2008年度 理事 / 研修委員会 副委員長
- ・社団法人町田青年会議所 - 2009年度 理事 / 拡大研修委員会 委員長
- ・社団法人町田法人会 - 青年部会 研修委員会 幹事

## 編集後記

制作スタッフ  
からの一言です!



- ヒゲッチ > ほ〜むページ通信の送り先様が  
増えるたびに、名刺交換をさせて頂けた幸運と  
引き合わせてくださった方々に感謝する日々です!
- ペペ > 蛙池(旧蓮池)にゴレンジャー(金魚5匹) 参上! ゆけ! 池に君臨  
するポウフラをやっつける! …あれ? 蛙来なくなった?
- iori > ブログでCSSメモ始めます。ハマった事やら気がついた事ど  
んのつけてく予定です。
- MoEgi > 最近、体のむくみが酷いです。特に足。いい対策を知っている  
方がいたら教えてください!
- ヨッシー > 駅の階段から落ちました。打撲&皮剥けで足が酷いこと  
になっています。せっかくの春なのに、スカート穿けない(涙)。
- チョコバナナ > 先日、誕生日を迎えプレゼントに音楽プレーヤーヘッドホ  
ン付き枕をもらいました! 寝るのか、音楽聴くのか迷います。。。